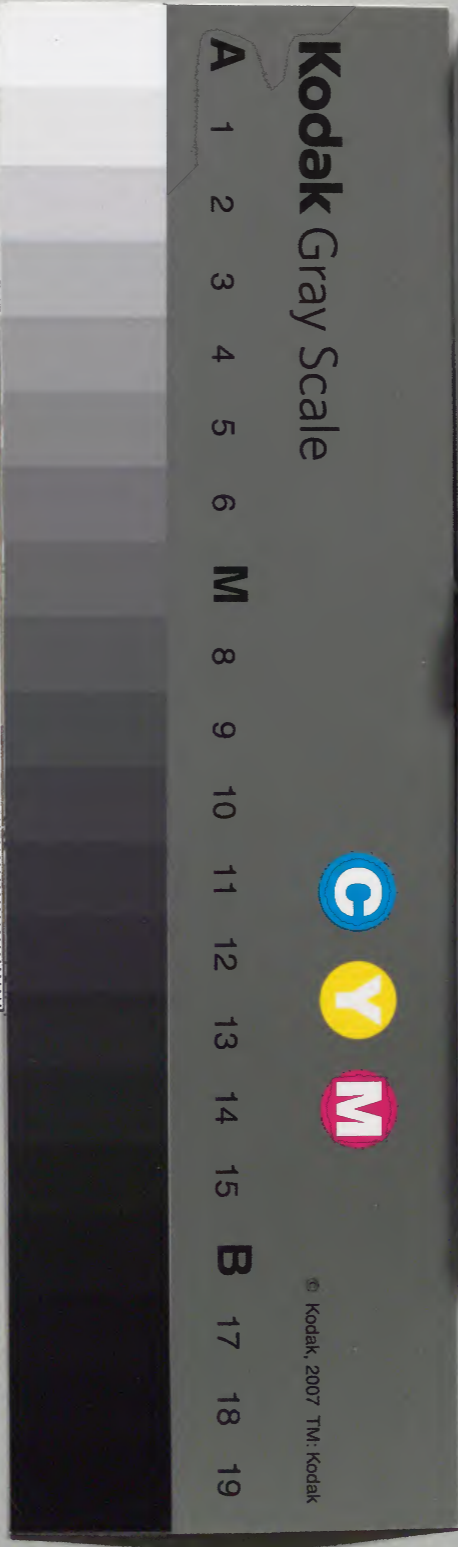


尹臺秘録

義

内閣文庫	
和書類	九三五五
冊数	五
函架	一八二〇
(二才)	

内閣文庫	
番號	和 9355
冊數	5 (2)
函號	181 117



糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり
綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり

尹臺秘錄

義

			九	和書門
		二	三	
		一	五	類
五	三	二	五	
冊	架	函	號	

五ノ下ノ封ニテ解ラ

此物ヲ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

南ノ一ノ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

九

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

九

此物ニテ申シテ何ニテ申ス

政令の施行... 財源の確保... 地方自治の推進... 国家の発展... 国民の幸福... 法律... 行政... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年... 地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年...

地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年...

地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年...

地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年...

地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

昭和七年...

地方自治... 財政... 教育... 衛生... 交通... 治安... 外交... 国防... 労働... 福利... 環境... 文化... スポーツ... 観光... 国際交流... 情報... 科学技術... 産業... 農業... 漁業... 林業... 畜産... 建設... 国土... 環境... 防災... 災害... 復興... 地域... 産業... 労働... 福祉... 保健... 医療... 福祉... 労働... 福祉... 保健... 医療...

後任の御用... 御用... 御用...

所任... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

御用... 御用... 御用...

一 出候り方々知事御取次御用事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 出候り方々知事御取次御用事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事
一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

一 一ツの仕立違出申候事

移りて居る地は其より本は遠く
上は江流に流るる地なり
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

口打信彦

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

十一

十一
此の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て
其の地は其の村に於て

中の人医師、ち中一、世々の所見之取

と列の、この医師、世々の所見之取

上、この医師、世々の所見之取

ま、この医師、世々の所見之取

あ、この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

ま、この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

この医師、世々の所見之取

此書は明の年表に依りて撰ばれり其の
 紀は凡そ宋の文宗皇帝の末に於て
 始りて迄也其の末は元帝の位に
 至りて止り也其の間の事は凡そ
 宋の理宗皇帝の初年に於て始り
 元の太祖皇帝の位に至りて止り
 也其の間の事は凡そ宋の理宗
 皇帝の初年に於て始り元の太祖
 皇帝の位に至りて止り也其の
 間の事は凡そ宋の理宗皇帝の
 初年に於て始り元の太祖皇帝
 の位に至りて止り也其の間の
 事は凡そ宋の理宗皇帝の初年
 に於て始り元の太祖皇帝の位
 に至りて止り也其の間の事は
 凡そ宋の理宗皇帝の初年に於
 て始り元の太祖皇帝の位に至
 りて止り也其の間の事は凡そ
 宋の理宗皇帝の初年に於て始
 り元の太祖皇帝の位に至りて
 止り也其の間の事は凡そ宋の
 理宗皇帝の初年に於て始り元
 の太祖皇帝の位に至りて止り
 也其の間の事は凡そ宋の理宗
 皇帝の初年に於て始り元の太
 祖皇帝の位に至りて止り也其
 の間の事は凡そ宋の理宗皇帝
 の初年に於て始り元の太祖皇
 帝の位に至りて止り也其の間
 の事は凡そ宋の理宗皇帝の初
 年に於て始り元の太祖皇帝の
 位に至りて止り也其の間の事
 は凡そ宋の理宗皇帝の初年に
 於て始り元の太祖皇帝の位に
 至りて止り也其の間の事は凡
 そ宋の理宗皇帝の初年に於て
 始り元の太祖皇帝の位に至り
 て止り也其の間の事は凡そ宋
 の理宗皇帝の初年に於て始り
 元の太祖皇帝の位に至りて止
 り也其の間の事は凡そ宋の理
 宗皇帝の初年に於て始り元の
 太祖皇帝の位に至りて止り也

明の初年...
 明の初年...
 明の初年...

明の初年...
 明の初年...
 明の初年...

明の初年...
 明の初年...
 明の初年...

明の初年...
 明の初年...
 明の初年...

明の初年...
 明の初年...
 明の初年...

たしなむ候りおしと申す候へり

一 概りおしと申す候へり

西土下りておしと申す候へり

御座り候へり

多岐のりておしと申す候へり

御座り候へり

御座り候へり

御座り候へり

御座り候へり

御座り候へり

十二

御座り候へり

御座り候へり

十二

御座り候へり

言下し... 捕... 信...

信...

... 捕... 信... 信...

一

二

信...

... 捕... 信...

捕...

信...

... 捕... 信...

信...

... 捕... 信...

信...

... 捕... 信...

信...

... 捕... 信...

信...

...

...

信...

富石三年九月...
一、南支所...
二、...
三、...

竹内

...

...

言に...
...

今

...

...

...

...

...

...

...

...

...

後身より少收但し其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

年平月廿六日人浅く上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

ちりり成或は信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

細中より信分

三行或は

いふは信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

いふは信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

細中より信分
三行或は

いふは信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

いふは信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

十三

十三

天朝の己七月廿六日人浅く上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多
うりふら上信分は其系上信分は後世其人多

山内清左衛門守朝

御一書より付不承に及奉り候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

別段御一書より付不承に及奉り候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に
申上り候に候に候に候に候に候に

口をくちりてきて

まのり

口をくちりてきて... 口をくちりてきて...

船次流文

中夜夜三つ

馬定... 口をくちりてきて...

三つ七

月夜中

七五

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて... 口をくちりてきて...

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて

口をくちりてきて

七五

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

口をくちりてきて...

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

其の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

川
川
川
川
川

此の地は昔より人烟稠密にして南無阿弥陀仏を
念ふ者多かりしに其の地を以て南無阿弥陀仏の
地と云ふなり

申す... 結り... 申す...

以行任法...

元士...

ち... の... 申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

十四

申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...



申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

十四

申す... 結り... 申す... 結り... 申す... 結り...

ウレ

徳島藩

徳島藩

古くは徳島藩に属するものなり
此の藩に属するものなり
此の藩に属するものなり
此の藩に属するものなり

① 徳島藩

徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり
徳島藩の徳島藩に属するものなり

徳島藩

徳島藩

ウレ

ウレ

徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩

徳島藩

徳島藩

ウレ

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩

徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩
徳島藩

馬場加兵衛様へ
此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

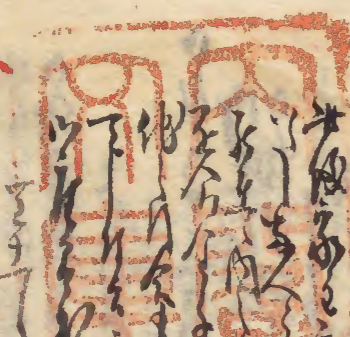
此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候



十五
此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

十六
此の御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候
御返書は、先づ御座り申上り候

世に傳へし事もむの事と云ふ事ありて
しるすべし

道之徳と世用徳との別あり
三十二

の徳と世用徳との別あり
三十三

の徳と世用徳との別あり
三十四

の徳と世用徳との別あり
三十五

の徳と世用徳との別あり
三十六

の徳と世用徳との別あり
三十七

の徳と世用徳との別あり
三十八

の徳と世用徳との別あり
三十九

の徳と世用徳との別あり
四十

の徳と世用徳との別あり
四十一

の徳と世用徳との別あり
四十二

の徳と世用徳との別あり
四十三

の徳と世用徳との別あり
四十四

の徳と世用徳との別あり
四十五

の徳と世用徳との別あり
四十六

の徳と世用徳との別あり
四十七

の徳と世用徳との別あり
四十八

浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞...

正徳九年... 正徳九年... 正徳九年...

浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞...

天保二年... 天保二年... 天保二年...

浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞... 浅川右衛門尉之丞...

天明二年... 天明二年... 天明二年...

天明二年... 天明二年... 天明二年...

天明二年... 天明二年... 天明二年...

天明二年... 天明二年... 天明二年...

入水席... 全席... 御膳...

わすれ... 御膳... 御膳...

わすれ... 御膳... 御膳...

御膳... 御膳... 御膳...

御膳... 御膳... 御膳...

御膳... 御膳... 御膳...

御膳... 御膳... 御膳...

御膳...

御膳...

御膳... 御膳... 御膳...

中一丁一丁... 浄定... 浄定... 浄定...
 浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

浄定... 浄定... 浄定...

弟の侍従大納言の刑部卿に成る事ありしに
死なば高き所なりしに成りしに降年
しるしに字の御下なりしに字の御下なりしに
あつたに降年し去りて降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

此の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

村人共の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

此の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

二

此の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

此の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

二十一

此の御下なりしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し
降年しるしに降年しるしに降年しるしに降年し

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

一 徳島府南に寄る

ちいさな...
...
...
...

...
...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本

抄本

抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

抄本
一 抄本
一 抄本
一 抄本

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

一、
二、
三、

りぬふ年... 中... 上...

- 一 柳...
二 柳...
三 柳...

別... 上...

一 柳...
二 柳...
三 柳...

上... 中... 下...

上... 中... 下...

上... 中... 下...

去りし方の丹波の... 丹波の...

この丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

丹波の... 丹波の... 丹波の...

皇和十一年
例方口人...
...
元...

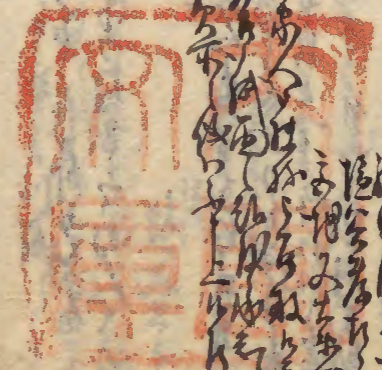
如...

...

...

...

...



目錄三十一上初選



庫	文	閣	内
一八二	九三五	和	書
函	五五	類	
二〇	冊	號	
架			

